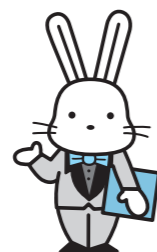


評価対象事業 評価結果一覧

No.	事業名	総合評価
1	女性が輝くまちづくり推進事業	改善
2	地域ポータルサイト運営支援事業	改善
3	スポーツホームタウンにぎわい創出事業	改善
4	市政だより等作成事業	改善
5	まちの未来創造会議	改善
6	地域防災力向上事業	改善
7	応急救援物資備蓄事業	改善
8	ふるさと除染実施事業	改善
9	元気ふくしま・ふるさと寄附金事業	改善
10	未就職者就職活動支援事業	改善
11	中小企業振興助成事業	改善
12	若年者就職支援事業	改善
13	商店街等復興イベント補助	縮小
14	介護資格取得助成事業	改善
15	企業立地促進事業	拡充
16	産学官連携支援事業	改善
17	産学共同研究等支援事業	改善
18	企業間連携事業	改善
19	医産連携推進事業	拡充
20	市民サポーターと協働で企画運営するA・O・Z(アオウゼ)事業	改善
21	こだわりの逸品開発・販売促進事業	改善
22	ふくしまデザインレーションキャンペーン連携事業	改善
23	新規就農者の確保と育成事業	改善
24	認定農業者の育成事業	改善
25	風評被害対策事業	拡充
26	ももりんカフェ支援事業	拡充
27	青少年健全育成事業	改善
28	都市間交流推進事業	改善
29	市民活動活性化支援事業	改善
30	環境放射線量測定事業	改善
31	農産物・食品等放射能測定事業	改善
32	ふくしま環境フェスタ事業	改善
33	廃食用油再生利用事業	廃止
34	温泉利用介護予防事業(湯ったりデイサービス)	拡充
35	震災にかかわるこころのケア事業	拡充
36	放射線健康管理事業	改善
37	放射線と市民の健康講座開催事業	改善
38	放課後児童健全育成事業	拡充
39	ファミリーサポート事業	改善
40	阿武隈川サミット事業	改善
41	路線バス高齢者利用促進事業	改善
42	ふくしま花のまちづくり事業	改善
43	ふくしま・ふれあい・夢ぱらん事業	改善
44	中学生ドリームアップ事業	改善
45	世界に羽ばたくふくしまっ子育成事業	改善
46	夏のリフレッシュ体験事業	縮小
47	宮畑遺跡活用事業	改善
48	旧廣瀬座事業	拡充
49	救急安心お守りカード普及事業	改善
50	ペットボトル(ふくしまの水)製作・活用事業	改善



▲評価対象事業「女性が輝くまちづくり推進事業」



市では、総合計画および復興計画に基づく一部の事業について、その目的や目指すべき姿の達成度を検証し改善につなげるため、市民の目線を取り入れた行政評価を実施しています。

■問／企画経営課  
☎5355-1138

## 市民の目線を取り入れた行政評価

福島市行政評価 結果 検索

■評価の仕組みは三段階／平成26年度に実施した一部の事業を、次の三段階で評価しました。

- 1 担当課による評価
- 2 有識者からなる行政改革推進委員会委員10人と市行政改革アドバイザーによる外部評価
- 3 ①および②の内容を踏まえ、市としての最終的な方向性をまとめた総合評価

■総合評価の結果／  
拡充：8件 改善：39件  
縮小：2件 廃止：1件

※評価結果は事業内容の改善や予算編成に活用し、市民サービスの向上につなげます。

■評価対象／市総合計画および市復興計画に基づき平成26年度に実施した38事業と、市行政改革

<b>拡充</b> …事業拡大により成果向上が必要と判断されるもの
<b>改善</b> …事業内容を改善することで、効果がより高まると判断されるもの
<b>縮小</b> …必要性などが低下し、事業を縮小すべきもの
<b>廃止</b> …社会環境の変化などを参考に、事業そのものの目的が終了したもの

アドバイザーが必要と認められた事業の計50事業

■閲覧方法／評価結果は、企画経営課、各支所・学習センターに備え付けの冊子または市ホームページをご覧ください。



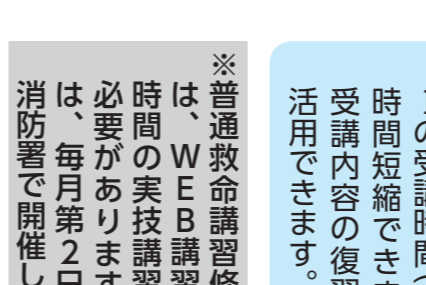
▲土砂災害シミュレーション(国土交通省)



▲県防災ヘリコプターによる救出訓練(消防防災航空隊)



▲自主防災組織による救出訓練



▲地域住民による初期消火訓練



▲県防災ヘリコプターによる救出訓練(消防防災航空隊)

【主な訓練内容】  
※写真は昨年の総合防災訓練の様子



▲倒壊家屋からの救出訓練(自衛隊・警察・消防)

■とき／10月24日(土)  
午前8時30分～午後0時20分

■ところ／信夫中学校、  
信夫支所・学習センター

自然災害に備え、防災意識の啓発と、関係機関相互の連携を図るため総合防災訓練を実施します。本番さながらの緊迫した訓練の見学や、地震体験車による体験、防災関係機関による防災機器の展示も行います。いざという時に慌てず行動できるよう、防災への正しい知識を身に付けましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

■問／危機管理室 ☎525-3793

## 地震と土砂災害を想定し 市総合防災訓練を実施します

10月24日(土)



■A 受講により普通救命講習 I の受講時間(3時間)を1時間短縮できます。また、受講内容の復習などにも活用できます。

■Q 応急手当WEB講習(e-ラーニング)を受講するとどうなるの？



市では8月1日から応急手当の学科講習をインターネットで受講する「応急手当WEB講習(e-ラーニング)」を始めました。いざという時に備え、e-ラーニングを活用して応急手当を学びましょう。

■問／救急課 ☎534-9106

【e-ラーニングの活用手順】

- ①市ホームページ消防本部のページから専用サイトを開き、パソコン版・タブレットPC版・スマートフォン版のうち該当するものを選択。
- ②応急手当の各項目を選び、全ての映像を視聴。
- ③修了テストを選び、テストを行い、正答率80%以上の成績を修めると受講証明書が表示されます。下記のどちらかで保存してください。
  - (1)パソコンの方は印刷するか画面をカメラや携帯電話などで撮影してください。
  - (2)タブレットPCやスマートフォンの方は、画面メモなどに保存してください。
- ④実技講習を受講の際、受講証明書を提示してください。

※スマートフォン・タブレットPCの一部最新機種で画像や字幕が表示されない不具合が確認されています。現在調整中です。ご了承ください。

e-ラーニング講習 + 実技救命講習(120分) = 普通救命講習 I (180分修了) 修了証を交付

1カ月以内に受講

福島市 WEB講習 検索

## 応急手当WEB講習(e-ラーニング)

<http://www.city.fukushima.fukushima.jp/site/shoubou/kyukyucenter15071301.html>

